

第26回駒場ASNETセミナー
第48回東アジア国際関係史研究会

近代以来の中国の教育改革座談会

報告1：Japanese influence on Chinese educational reforms in late Qing and early Republic. State building and modernization inspired by foreign models.

Anna Wojciuk

(Associate Professor at the University of Warsaw, Ph.D Habil)

Marta Tomczak

(Assistant and PhD candidate at Institute of Political Studies, Polish Academy of Sciences)

報告2：日本の留日学生史研究

孫 安石（神奈川大学教授）

報告3：日本の中国教育史研究

大澤 肇（中部大学准教授）

コメント：中村元哉（東京大学准教授）

山崎直也（帝京大学教授）

司会兼コメント：川島 真（東京大学教授）

使用言語：中国語

事前の連絡なく
ご参加いただけます。
直接会場にお越し
ください。

2019年9月30日（月）

15：00－18：00

於：東京大学駒場キャンパス18号館
4Fコラボレーションルーム1

[問い合わせ先] 川島 真 shin_kawashima@waka.c.u-tokyo.ac.jp

[主催]

科学研究費基盤研究（B）「中国のアジア外交—歴史・理念・政策」（代表：川島真）
東京大学日本・アジアに関する教育研究ネットワーク（ASNET）